

# Kenko

We open. The world of imagination.

## ベランダで！キャンプで！ いつでも気軽に天体観察を楽しもう！！

天体を追いつける自動追尾機能付！！

### Sky Explorer スカイエクスプローラー SE-AT100N

とっても簡単なセッティングで、一度とらえた天体を望遠鏡が自動で追いつける自動追尾機能付の天体望遠鏡です。

卓上型の軽量コンパクトな望遠鏡ですので、見たい時に気軽に持ち出してお使いいただけます。

- 天体望遠鏡の種類 / ニュートン式反射望遠鏡
- 有効径 / 100mm
- 焦点距離 / 450mm
- 経緯台式（モーター内蔵）
- 付属品 / 6×24mm ファインダー、アイピース（20mm・10mm・6.3mm）、3倍パーローレンズ、カメラ台（L字ブラケット）
- 電源 / 単3形乾電池8本（別売）又はACアダプター（別売）
- 電池の連続作動時間 / 約4時間※（アルカリ乾電池使用）

※環境により異なります。あくまでも目安となります。



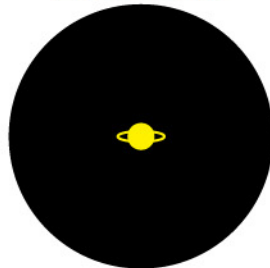
## ★ココがおすすすめポイント★



### 軽量コンパクト

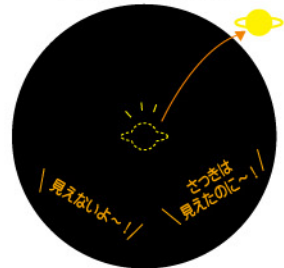
卓上型の軽量コンパクトな望遠鏡ですので、「重い」「かさばる」といった心配がありません。思い立った時にいつでも気軽に使用いただけます。お子様でも安心してお使いいただけます。

### 自動追尾あり



中心にとらえた天体を望遠鏡が追いつけてくれます。

### 自動追尾なし



せっかくとらえた天体があつという間に視野から消えてしまいます。

### 簡単操作で 自動追尾

一般的な天体望遠鏡では、せっかくとらえた天体はすぐに天体望遠鏡の視野からいなくなってしまいます。しかし自動追尾機能があれば、天体を追いつけてくれるので、家族や友達と交代で見たい時も安心です。

※極軸設定の精度により追尾精度は異なります



## 使い方はとってもカンタン!!



### 1 「北」 に向ける

コンパスなどで北の方向を確認し、経緯台の向きを北に向けます。



### 2 緯度を合わせる

現在の緯度に架台の指標を合わせます。例：東京の場合 35°



### 3 電源を ON

電源を「ON」にして、②と③のボタンを同時に長押しすれば、設定完了。

あとは、ファインダーをのぞいて、見たい天体を視野の中心に入れるだけ!

**自動追尾  
スタート!!**

## SE-AT100N でどんな天体が見えるの？

たとえば...



月



土星



木星

※写真はイメージです ※見え方は大気の状態など観測時の条件によります

## 別売アクセサリ



### 撮影アダプターコンパクトカメラ用

別売のコンパクトカメラ用撮影アダプターを使用すれば、天体望遠鏡がとらえた天体の姿をおさめることができます。



### SE-AT 用三脚

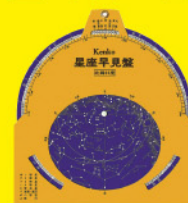
テーブルを使用せずに設置する際に使用する三脚です。\* 近日発売予定 (2012年7月現在)



### NEW スカイコントローラー

別売の NEW スカイコントローラー\* を使用すると、自動導入機にグレードアップできます。\* NEW スカイコントローラーは近日発売予定 (2012年7月現在)

## 星の探し方



星座早見盤

見たい星の位置を探すには、市販の星座早見盤を用意しましょう。日時を合わせると、その日時に見える星座が一目で分かります。またスマートフォンをお持ちの方は天体観測アプリを利用すると、端末を星空にかざすだけでカンタンに星の名前が分かります。